



新議長・副議長・監査委員の紹介ページ



新議長 大藪 健介

二年間の監査委員の後、議員のご推挙により議長の要職に就任させていただくこととなり、その責任の重さをひしひしと感じています。

もとより微力ではございますが、地方自治の伸展と住民福祉の向上のため、また豊かな筑後市を創るため、議会に与えられた機能を十分に発揮し、市民の皆様の負託に応えるべく、中立公正な立場で誠心誠意努力いたす所存でございます。何卒今後とも格別のご指導ご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。



新副議長 若菜 道明

下水道や市立病院の借金を含めると市には300億円を越す負債があります。まず市財政を立て直さなければなりません。市議会が政策の提言と市政の監視が責務。民主市政の原点は少数意見にも耳を傾けることです。市民の暮らしを守る議会運営に努力します。



新監査委員 永松 康生

平成17年3月議会において、監査委員に推薦されました。永年の市議会議員としての経験を生かし、皆様の代弁者として負託に応えるために頑張りたいと存じます。皆様方の更なるご支援ご指導の程をお願いしまして、就任のご挨拶と致します。

退任のご挨拶



前議長 永田 昌己

二年間の議長職でありましたが、新幹線船小屋駅、合併、市政50周年事業、議会内にあつては議員政治倫理条例の制定、議会だよりの発行等一定の区切りをつけることができました。これも一重に皆様の御理解と御支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。ご挨拶と致します。



前副議長 田中 瑞廣

副議長の要職に就任して以来、皆様のご支持ご協力により大過なく努めることができ厚くお礼を申し上げます。

今後一議員として市政の伸展に汗を流す覚悟でございますので、変わらぬご指導ご協力をお願いいたします。退任のご挨拶といたします。

編集後記

当市議会の長年の課題であった「市議会だより」をやつと創刊することができました。

編集委員会を発足して9ヶ月、私的発行ならば何ら議論する必要のないことでも当然の如く全てに合意を得なければなりません。

この間の紆余曲折を経ながらの編集に「言うはやすし、行ふは難し」を実感しています。

委員会としては1日も早く読者のご期待にそえるような紙面になるよう今後努力していく決意です。どうか末永くお付き合いください。ますますようお願い申し上げます。

ちくご市議会だより

編集特別委員会

- 委員長 貝田 義博
- 副委員長 五十嵐多喜子
- 委員 矢加部 茂晴
- 委員 田中 親彦
- 委員 入部 登喜男
- 委員 水町 好